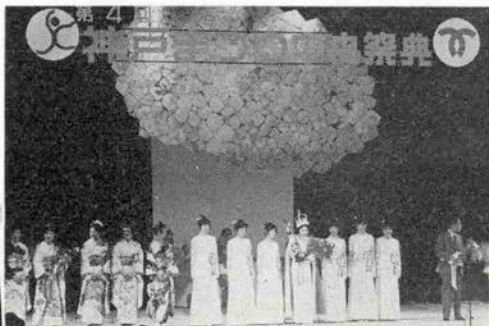


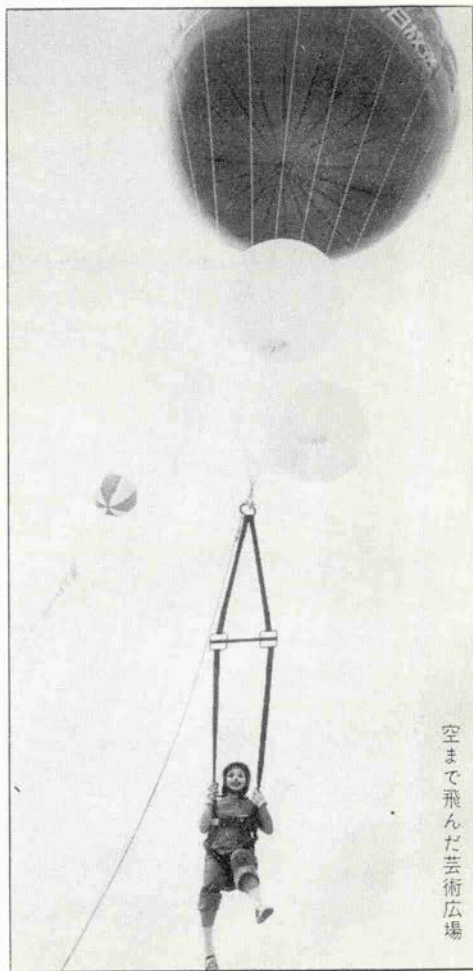
'74 神戸まつり 5月の空に開く



左・海上折願祭での宮崎市長による奉剣奉幣の儀 右・華やかな海上パレード



ズラリと並んだ美女たちは今年と昨年のクイーン神戸



空まで飛んだ芸術広場

万才！神戸まつり

「雨が降ったら困るなあ」
「ゼッタイ降らへん！」

5月18日19日。神戸まつりは、
ややくもりっぽい晴天。

前夜祭は、中央祭典が神戸文化
ホールで、クイーン神戸の誕生と
プリンセス神戸のエキゾチックな
お嬢さんが美しい。今年の人気も
の何といてもニースの民族舞
踊団。南仏の香りを一杯散らせた。

東灘なんでも祭り、六甲ファミ
リーまつり、葦合コミュニティま
つり、諏訪山カーニバル、湊川の
はっぴいひろば、初めてのきたき
たまつり、長田フェスティバル、
須磨音楽の森、西神太陽と緑の祭
典、港のパレード、芸術広場、おま
つり広場、青年広場と全市をあげ
てこの二日間はオッチョコチョイ



今年が初めてきたきたまつりにニースの舞踊団が



兵庫はっぴいひろはの車で笑わず移動寄席



はりきりママさん六甲ファミリーまつりの民謡



なお祭り神戸っ子が、各地でいろいろな趣向をこらして楽しんだ。エンエン8時間続いた大パレードは、世界中の、日本中の踊りや、音楽や、風俗がねり歩く。このゴチャゴチャ混沌としたなんでもある自由なお祭りにこそ、神戸のユニークさがあると思う。

「統一がないナ」と若い男の子がいった。そんなもんいらへん！自分に合った広場へ行つて、自分の波調にあわせて、老いも若きも子供もお祭りバカになればいい。お祭り終わったフラワールード。あの若もの達はどこへ散つたのか。

負傷にも負けず

ビバサンバ

神戸っ子チームパレード初参加

小山乃里子

(フリーアナウンサー)

神戸まつりが終わったあくる日、私の右手首はいたいたしくも哀れにも、純白のほうたいきりりとまかれ、かなりな人目はひいたものの、まわりの反応はなんと冷たく、酔っぱらって階段ふみはずしたの、麻雀のやりすぎだろうやら、はては神戸港にて綱張り争いの大乱闘か、エトセトラ、ふだんのふるまい、まったく裏目に出て、ただ一人やや同情的だったのが、痴かんを投げ飛ばしたんでっしやろう。歯をみかくこともまま

● 8時間！
エンエン
大パレード



可愛いインドの女の子



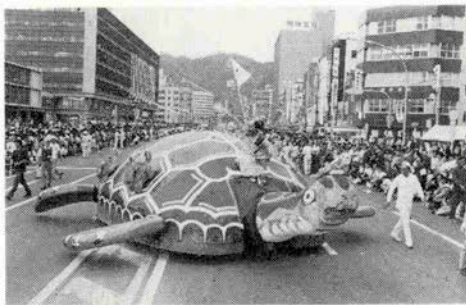
ミナトだ／船ミコシだワッショイ！
(生田神社チーム)



カラフルな
フィリピンのマダム



キリキリ
奴だこの
阿波踊り！



三菱重工造船のデッカーイ亀と浦島太郎

ならず、まんの悪いことに三日後にスポンサー御招待の御食事がぶ厚いステーキ、ナイフが持てやしない、服を着替えるのもそろりそろりというこちとらの事情なんぞ理解しようというやさしい心根のものどもはかけらもない、したがって、なんで手首なんぞをねんざしたかという理由をのべるチャンスまるで与えられなかったのだから、今、ここで言わせてもらいます。前置きが長いけれど、ようするに、例の、ビバ・サンバ、踊り狂いすぎでの結果なのでありまして、なんせ初参加、衣装だってこれごらんの通り紫のサテンに、ハレーショングリーンのふり子は、びたりとこの細身の体を包み、なんとかつこのいいことぞと我れながらほれほれと見ほれたあげくの張り切りすぎ、たしか生田警察の裏あたり、やあコーチャンなどとかけ声がかかったものだからポルテージぐんとかがり、ひらひらとのばした右手が誰かの手とあたってたかなあ、なんてちらりと思っただもののそのまま、フラワロードを踊り狂い、東遊園地でひっくり返った時に、痛みは突如おそってきたのでありました。でも面白かったなあ、全てを二時間に凝縮して、燃焼させたあとの快感は、来年の五月にむけて新たな闘志をかきたてるのであります。



カッコイイノッテマスヨノ神戸っ子サンバチーム



爆竹鳴って神戸草橋総会の蛇踊り



パレードで本番結婚式ノ(ぐるーぶなんどいや)

VIVAサンバノ
出たぞノ



ワンともいえぬ
ヘアスタイルノ



美人ぞろいの韓国チーム



ママ頭張るノ
馬野英子さん

ともかくあのうれしい衣裳をつけ誰れの顔だかわからない程のメーキャップが出来るだけでも楽しいじゃありませんか。
かくて心はやくも来年の神戸まつりに馳せているらしいです。

「そやけど一寸恥しいナ」「そない言わんとお母さん一べん出てみようよ」中学二年生の娘にお尻をたたかれ、江戸っ子でもないのにお祭りがこの他大好きな主人からは「祭りですよおどらん様なものしゃあないで……」と妙なゲキレイを受け、勇躍おどり出ました(文字通り)ともかくサンバとは心はずませ、お祭りはこれ又かくも楽しいものかとあらためて知ったらしいです。それでも初出場とは、融通のきかないので、あのナガイパレードの初めからはりきりすぎ、完全にグロッキー、先輩諸姉の青年広場へいそいそ向うすがたを横目でみて、娘と二人少々スタミナの配分を間違ったナと心残りでした。

子連れサンバ!
初出場(神戸っ子チーム)
馬野英子
(釜瀬商店馬野夫人)
「そやけど一寸恥しいナ」「そない言わんとお母さん一べん出てみようよ」中学二年生の娘にお尻をたたかれ、江戸っ子でもないのにお祭りがこの他大好きな主人からは「祭りですよおどらん様なものしゃあないで……」と妙なゲキレイを受け、勇躍おどり出ました(文字通り)ともかくサンバとは心はずませ、お祭りはこれ又かくも楽しいものかとあらためて知ったらしいです。それでも初出場とは、融通のきかないので、あのナガイパレードの初めからはりきりすぎ、完全にグロッキー、先輩諸姉の青年広場へいそいそ向うすがたを横目でみて、娘と二人少々スタミナの配分を間違ったナと心残りでした。

●アングラもでた わかものの広場

青年広場 (左頁) 芸術広場

昼と夜



お店もいっぱい人もいっぱいお日様いっぱい (東遊園地)



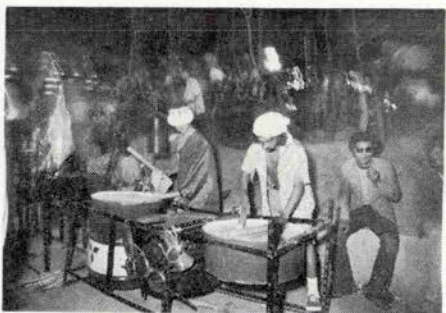
マリリンモンロー
ノリターン!



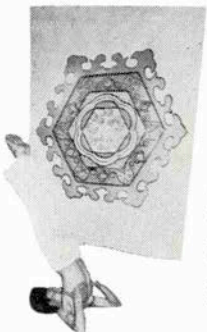
二紀会テント小屋



アングラにヨガ いろいろあったよ!



おまつりパーカッションはかくの通り



神戸まつりの青年広場は十八日
前夜祭で熱気あふれる催をくりひ
らげた。午後1時にはうまいもん
コーナー、フリーマーケットがオ
ープン。初夏の陽をいっぱい浴
びて、続々と人が集まった。2時
青年広場、開会を宣言、スタート
は、大丸百貨店提供番組「ベッコ
スクエアで会いましょう」ラジ
オ関西公開録音、若いフォークやロ
ックバンド、四季、ラブボード、
ララバイが熱演、集まった若い人
たちが拍手を送る。ひきつづいて
『お笑いキャラバン』これはラジ
オ大阪の公開録音、農協ジュース
の提供、若い漫才トリオが笑いの
渦をまきおこした。

5 後、おまつりファッションシ
ョーがスタート、神戸のファッ
ションメーカーが作品を提供。サン
バのリズムにのって次々に神戸フ
ァッションを見せ、華やかに会場
を彩った。バンドは花屋敷、ショ
ー構成は神戸ドレメの国中富樹子
協力は芸夢とベニー毛皮店、神戸
大丸、今岡、上月のバレエチー
ム、プロデュースは中村雅子。

6 時、長島市民局長がプリンセ
ス神戸を紹介、会場はいよいよ超
満員、7時いよいよサンバコンテ
ストがひらかれた。舞台上で参加
七チームが猛烈にサンバを踊り審
査員から市民祭協会賞、ブラジル
領事館賞、神戸新聞社賞、月刊神



青年広場の夜が更けてサンバを踊れば時間を忘れる



宮崎市長とクィーン神戸を迎えてキャンドルサービス



美人がいっぱい青年広場のフリーマーケット



サンバ・デ・コーベ・ピバ・サンバ・ヤーツ!



サンバコンテスト ハイ おつかれさんと長島市民局長



天然果汁100% 農協ジュースだよ

戸つ子賞などトロフィーが各チームに贈られ、会場はサンバのリズムにわき返った。プロデュースは井上久代。ここで、宮崎市長が美しいクィーン神戸とともに来場、可愛いインディアンスタイルの山手女子短大ユースホステル部の先頭でキャンドルサービスが行われ宮崎市長はたいまつを高くかかげ、明日の神戸を皆さんとともに創りましょう」と力強く呼びかけ、若い人たちから握手せめを受けたプロデュースは西口恵子。

前夜祭の最後はサンバ・サンバ、サンバで幕を閉じた。

19日の青年広場はお馴染みの神戸学院落語研究会の大熱演で開幕、落語好きのファンを喜ばせた。午後2時からはアマチュア、バンド合戦。4時過ぎニースからやってきた舞踊団が綺麗な民俗衣裳で見事な踊りと歌を披露。例年どおり韓国のバレードチームも来場、豪華な民俗衣裳で、結婚式の踊りや、京都の韓国学生チームが踊りを披露、超満員の会場で拍手の嵐、各チームに花束が贈られた。

7時、月刊神戸つ子サンバチームが会場にはいり会場はまた、サンバの踊りに渦巻いた。南アフリカからのアカンバチームもやってくる甲南大ブラ研チームも一緒にあって神戸まつり最後の夜を会場の若者たちと踊りまくった。

★神戸の集いから

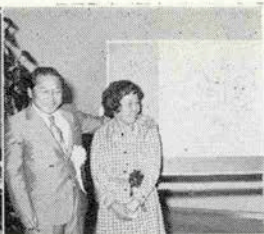
□ 遠い海鳴りの日に

明石在住の作家黒部亨さんが、このほど講談社より初の単行本『遠い海鳴りの日』と、創元社より『播州歴史散歩』の二冊を上梓。

五月二十五日舞子ビラにおいて約二百名の先輩・友人が集って出版記念会が開かれた。明石市長、畑神戸新聞主筆、陳舜臣、及川英雄講談社の三木取締役、創元社の東秀平、木村書店、高橋孟さんなど、明石の教育



黒部夫妻を囲んで



もうさんの似顔絵にてれる黒部夫妻

□ 西脇さんの初出版会

委員と作家を兼ねる黒部さんらしい会だった。

「悔いだらけの人生」

神戸土地KKの西脇親さんが、このほど「悔いだらけの人生」と題した一冊を初出版。6月7日神戸銀行倶楽部三階で、出版記念会が開かれ、友人、後輩の経済人、花隈の女将や花隈出身のママなど一〇〇人が集って、花を愛し、酒を愛し



経済人が多かった出版記念会



西脇さんを囲んで

人を愛した西脇さんにふさわしい会だった。

□ 幻の秘酒 『鹿茸酒』復活

その昔秦の始皇帝が、探りあてた幻の秘酒「鹿茸酒」を「ミネさん」で親しまれる高英洋さんが、鹿茸酒本舗として、四千年を経た、この六月八日リキユー「鹿茸酒」を現代に復活させ、その試飲大パーティーが県民会館大ホールで開かれた。カポネや三宮サウナのオーナーであり、神戸の美術家達の後援者でもある高さんの門出を祝った。



秘酒「鹿茸酒」の効果やいかに？



ミネさんを囲んで

☆新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

〈7月号予告〉



☆ラビア

「女の四季」

市田ひろみ

「万葉記」

犬養 孝

対話シリーズ

「しにせの心」

☆特集

祇園祭

☆ハタセンのミニ博物誌

畑専一郎 え・中西勝

☆「織田作之助伝」②⑨

大谷晃一

☆「大阪ものがたり」①①

石濱恒夫

☆「夕ぐれに苺を植えて」

足立巻一

☆「現代と伝統」⑦

吉田光邦

☆アラブ大使の声

林 辰彦

月刊「オール関西編集部」

大阪市北区梅ヶ枝町八〇

梅新東ビル七階

TEL 078-233177(代)

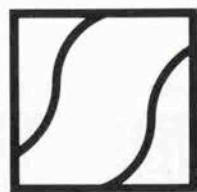
海辺の風に 高原の緑に
セリザワサマーファッションは

あなただけのスタイルを
セリザワが提案します



la boutique charmante

セリザワ



serizawa

本店 = 神戸市生田区三宮町 3 - 18



★舶来婦人服地・御誂え
涼しく優しく：コットンセール

オノ洋装店

★TEL 321-0075



★特選ハンドバッグと財布
'74夏の新作バッグと財布

シラサ

TEL 321-0801

- 協和銀行元町支店 ●丸太屋 ●かねてつ食品 ●不二屋 ●ビーハイブギフト ●(2F)とんかつ一番 ●元町時計店 ●(2F) ●喫茶あじさい(2F) ●元町眼鏡店 ●一番館(3F) ●日本旅行 ●琉球 ●同羽田二重店 ●日本旅行 ●サマサカ電気 ●太田ベッ甲店 ●ヒラマツビル ●新栄 ●あだちや ●ふじや ●河野本店 ●明治屋 ●矢倉 ●ビオニー ●まっ井 ●ヒラマツカメラ ●ロココマン(2F) ●花見屋 ●正直屋 ●コロンビヤ(2F) ●北村真珠店 ●菊秀 ●オノ洋装店 ●梅籠鎮(2F) ●タジマ ●柄昌洋装店 ●お菓子のコトブキ ●お菓子のちぶや東店 ●

鯉川筋



大丸
神戸店

元町1番街れんが道

- ★国際楽器店 ●エフワン ●喫茶愛 ●ひつじや ●ウネ服飾店 ●丸 ●ABC靴店 ●シャチ ●太田歯科 ●上野 ●カメヤ玩具店 ●いなみ ●元町ゴルフショップ ●杉本商店 ●トラヤ ●朝日屋 ●吉田カメラ商会 ●いとや ●大丸 ●フアリア ●イクシマヤ ●うめや ●カワムラ ●サトウ ●三和商事 ●キャサリン ●三ツ輪 ●もだーん ●アマツ ●元映・元町東映 ●アボよき ●三華園薬局 ●エルシマ屋 ●カトシマ ●タイム ●白牡丹 ●サノヘ ●



サントス

★TEL 331-1079



★オートクチュール
洗練された神戸オリジナル
入れたたの香り高い珈琲を！
★元町のオアシス

ラモード

★TEL 331-5689

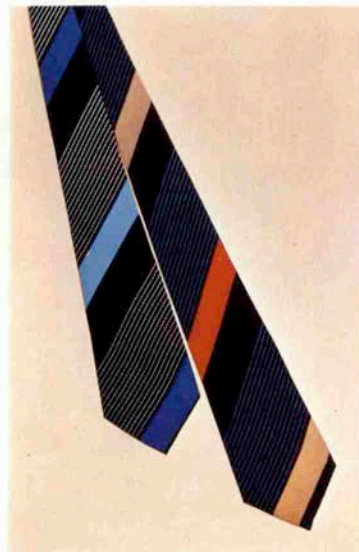




イタリアの旅く2> Pisa

元町バザー旅シリーズ

Italy



CORTINA OF ITALY

ネクタイの

元町バザー

神戸元町1番街 TEL 331-1401・7031

東京 **東急** 百貨店

渋谷本店/日本橋店/吉祥寺店

夢のステージを目の当りに……



5月28日国際会館●シユープルームス公演より



あなたの
「エクセルボックス」

へ大丸エクセルファミリー会員になれば

ショーやコンサートに特別ご優待!



DAIMARU

もとまち

TEL.078-331-0121(代)

いいものはいつも美しい

世界一流のアーティストのステージが、いつもS席で鑑賞できる……という嬉しいお話し。

このたび、大丸神戸店が設けた「エクセルボックス」も、ご存知の方も多いことでしょうが、一般に言われる

S席を、割引料金で特別にご優待するという夢の特典です。

これは、「大丸エクセルファミリィ」の会員ならではのメリットのひとつ。音楽ファンならずとも注目せずにはられない、と大変なご好評をいただいています。

第一回のコンサートは、去る5月28日のシュープリームスの華麗で迫真に満ちたステージでした。次回は9月、おなじみのベンチャーズのサウンドをお楽しみに！あなたの「エクセルボックス」を用意いたしております。

「大丸エクセルファミリィ」はほかにも、会員の方々のために、いろいろな行事や催しを開催。店内、外での特別企画催しへのご招待をはじめ、お買もの券の発行、

季節に先がけたお買得催しへも優先してご招待。

ほかにも、神戸大丸産経学園・各種文化教室・レジャー施設の入学資金免除やご優待割引きもご利用いただけます。

ご家族やお友だちとご参加いただける楽しい行事も盛りだくさん。7月の行事予定を例にとりまして、高雄の



大丸店内でのシュープリームス サイン会風景

納涼と祇園ばやしを楽しむ会

・歴史のふるさとを訪ねる会

・チビッコ映画会・ぬいぐる

み人形劇……などなど。

あなたも、この機会に、
エクセルファミリィに
ご入会ください。

●便利でゆたかなキャッシュ
レスショッピング……………

「大丸エクセルカード」をお持ち
になれば、自動的に「大丸エクセルファミリィ」の会
員です。

お問合わせ・お申込みは

大丸神戸店 中8階
エクセルファミリィサロン(内線301・701)



戸景 神百

37

カメラ
小山 保

六甲 高山植物園

大西雄一

（六甲山ハイキング著者）

おや、水芭蕉だ。尾瀬沼
や八幡平が、なつかしいね
え。

これが、いわかがみ。あ
れが、こまくさ。いつか、
風吹き荒れる穂高岳の岩場
の裏に、艶やかに輝いてい
たよ。

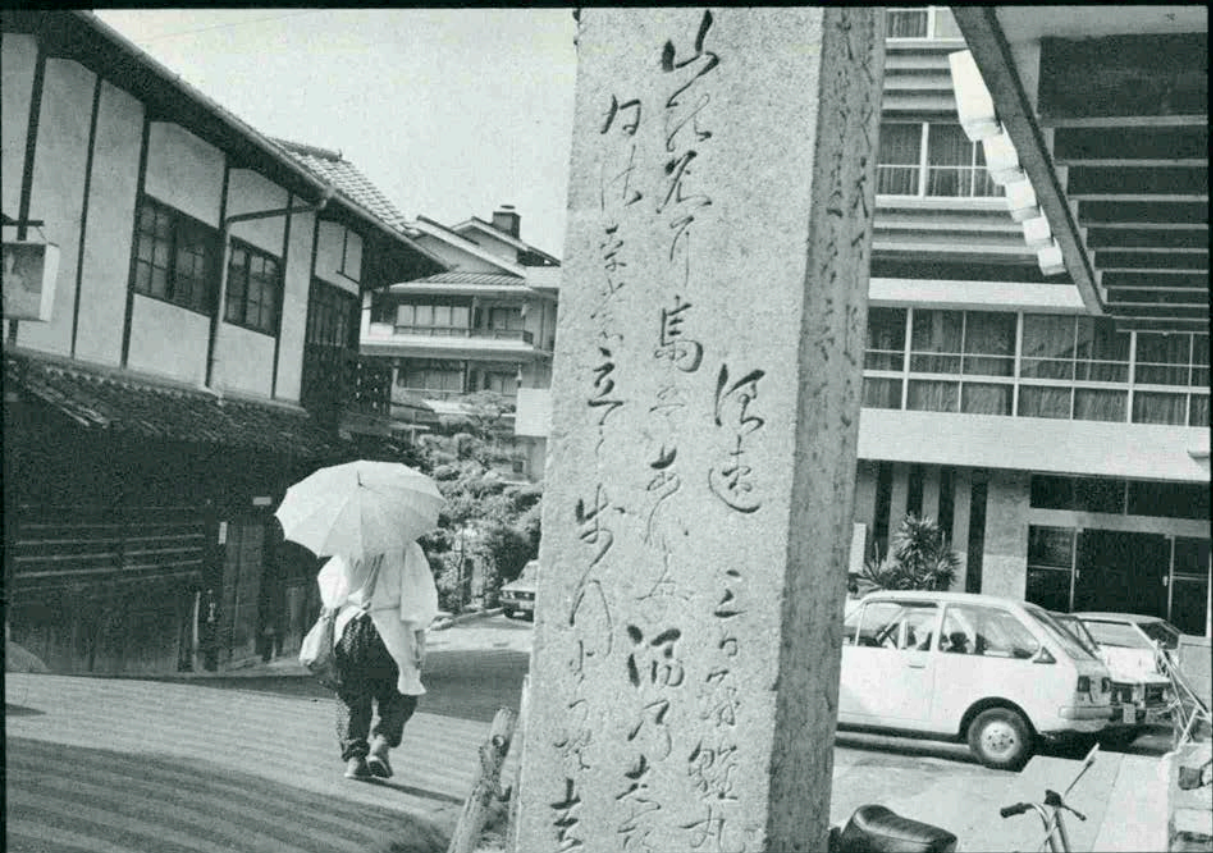
大台ヶ原の大杉谷への降
りに、アッと息を呑んだ。

あのシヤクナゲの群落。

山旅の想い出が、みんな
ここに。つい目と鼻の、
この六甲山頂に！

シツ静かに。雉が遊んで
るよ、親子連れで。それ、
そのヒマラヤズミの木の
間に。ホラ、ルビーみたいな
小花がいっぱいについた綺
麗な灌木だよ。ネパールか
ら来たんだって。

お父ちゃん、エーデルワ
イスはどこ？



有馬温泉

石野成明

（石野証券株式会社社長）

戸景 神百

38

我々神戸
人には、有
馬という言
葉だけで何
かほのほの
としたもの
を感じさせ
るほどに、有馬は身近な湯
の町だ。最近ほ湯の宿も、
ご多分にもれず近代設備の
整ったレジャーセンターに
さま変わりしてしまい、湯
もいつの頃からか、水道の
栓をひねると出る白い単純
な水になってしまったが、
タオルが赤く染まるのを氣
にしながら湯に浸った頃が
無性になつかしい。

まだ私の知る限りでは、
今も赤い湯の出る湯ぶねの
宿が二、三ある。そんなと
ころを訪ねて昔の温泉町情
緒を味わってみるのもいい
んじゃないか。



布引

陳舜臣

（作歌）

海と山に近い神戸だが、いくら山に登っても街や海が見えるとはかぎらない。布引は登山口から五分も行けば、もう深山幽谷のムードが漂う。このまちにしては珍しく陰翳の多い場所である。神戸的な明るさに飽きたら、ここに遊ぶがよい。雄滝と雌滝はそれぞれ特色があり、変化をたのしむことができ、木の間からもれる日が、ときたまキラと光るせせらぎ治いの道は新緑の候が最高で、紅葉のころなら水源池まで足をのばすべきであろう。

神戸景 神百

39



花時計

宮崎辰雄

〈神戸市長〉

私と花時計との最初の出合いは、ジュネーブであった。今からおよそ二十年前の夏のことである。幾たびか世界の危機を救い、数数の人類の平和を生み出したきたジュネーブ。この都市の静かな湖畔公園の中で、恒久の平和の時を刻むかのように、赤、白、緑の文字盤がまぶしく輝いていたのが深く印象に残った。

昭和三十二年四月、新市庁舎落成。暗く長い戦災復興の時をくぐり抜けて、新生神戸の創造へと百万神戸っ子の意気はもえた。日本最初の花時計は、その時から、神戸っ

神戸景

40

子のきょうとあすの平和を願って時を刻み続けていく。



神戸まつり

今岡領子

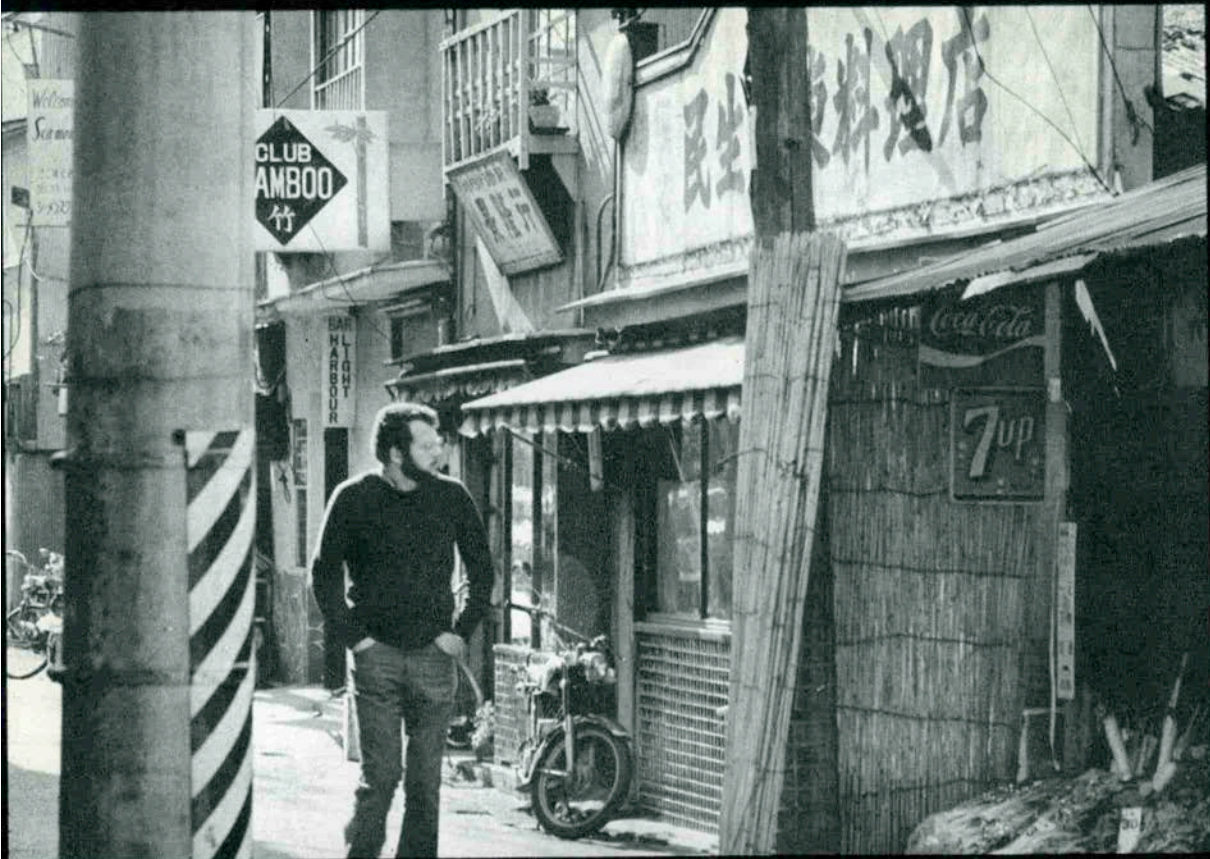
〈今岡領子舞踊団主宰〉

あじさいの花の咲きはじめる五月。すっかり神戸のまつりになった。神戸まつりのパレードが長い列をつくって、フラワールードに人の花が咲く。

緑の布引を背にした白くかすんだ五月の街の中、国際色も豊かに、その彩りはあざやかに映える。

ビバ・サンバ、ひときわ強烈なサンバのリズムはまつりのリズム。おどりの渦は、ゆるやかに、また激しくゆれて……人々は平和なまつりに酔いしれる。

戸景
神百⁴¹



南京町

佐藤 廉

△元町画處△

戸景 神百

42

外国船が
出入した港
街に文明開
化と共に異
邦人が住み

つき租界が生まれたが、それとは違った庶民の町、港の異国人の生活に欠くことのできない必需品を商う活気に満ちたバザールが自然発生していった。喧噪を極めたバイタリテイの町であった。その中心はほとんど華僑の人であったから、どこでも南京町と呼称した。

そこは私たちに、まだ見ぬ異国の夢をかき立て、空想と冒険を呼び起す不思議な魅力あるロマンの町でもあった。しかし今、私たちの青年時代の懐しいイメーシは何処に行ったのだろう。年の暮の除夜の鐘と共に静寂を破って窓からきこえてくる南京町の爆竹の音、元旦の朝、人一人いない元町本通りを隔てて聞こえてくるドンパチの響は港町ならではの異国情趣である。